

～(株)ヤクルト本社 湘南化粧品工場見学付き(無料)～

化粧品GMP対応のポイントとヒューマンエラー事例

セミナーURL <https://www.rdsc.co.jp/seminar/241075>

- 日時:2024年10月25日(金) 10:00-15:30
- 場所:藤沢商工会議所 303会議室 :藤沢駅徒歩3分
(251-0052 神奈川県藤沢市藤沢607-1)
※セミナー終了後、バスでヤクルト 湘南化粧品工場に移動いたします
- 受講料:1名につき55,000円(税込、昼食、資料付)
※会員(案内)登録していただいた場合、
・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込み)
・2名同時でお申し込みされた場合、2名で94,600円(税込み)

セミナーお申込みFAX

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

03-5857-4812

【10:00～12:00】 『化粧品GMP対応のポイントとヒューマンエラー事例』

講師:(株)ウテナ 開発統括部 技術顧問 深澤 宏氏

化粧品は健常者が毎日使用する「日用品」である。化粧品には高い安全性と安定性が求められている。

本稿では化粧品GMP対応のポイントとヒューマンエラーについて議論する。

第1部では化粧品GMP(ISO-22716)について理解する。 第2部ではヒューマンエラー事例に基づいた対応策について議論する。

最後にQuality Cultureの構築を検討する。

今回のセミナーがこれからも世界に誇れる「Japan品質」を創り続ける一助となれば幸いである。

はじめに

第1部:「化粧品GMPの概要と取り組み」

- GMPの基礎
- 化粧品GMPの変遷
- ISO-22716(化粧品GMP)概要
- ISO-22716の認証制度
- GMPの運営方法
- 化粧品GMPと医薬品GMP
- 包装・表示・保管、輸入化粧品のバッチ、
保管サンプル、製品標準書について

第2部:「失敗学を用いた未然防止」

- 失敗学のすすめより
- 失敗学の難しさ
- 失敗学(品質リスクマネジメント)の活用
- 上位概念に登る方法
- 事例に学ぶ失敗学

付録. Quality Cultureの醸成

- なぜ今Quality Cultureなのか
- Quality Cultureの重要性
- Quality Cultureの目的
- Quality Cultureを根付かせるために

【13:30～15:00】

(株)ヤクルト本社 湘南化粧品工場工場見学

～化粧品生産ラインの見学、映像視聴、化粧品の体感、オリジナル成分の体感、飲料サービスをご覧ください～

ヤクルト湘南化粧品工場では、乳酸菌から生まれた肌に優しい成分配合で、幅広い年代に支持されているオリジナル成分の基礎化粧品製造工程の工場見学を実施しております。生産ラインの見学、オリジナル成分の体感、体感タイム(化粧品の体感)、肌測定、飲料サービスなどを盛り込んだ、約90分の体験コースにご参加いただきます。

■スケジュール

- 10:00～12:00 セミナー
12:00～12:50 昼食 ※昼食後バスで、工場見学に向け出発
13:30～15:00 (株)ファンケル美健 千葉工場見学
15:00～15:20 終了・藤沢駅に向け出発 ※スケジュールはあくまで予定でございますので、進行状況により前後することもございます

『化粧品GMP』『工場見学付』セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

● セミナーの受講申込みについて ●

左の申込みフォームに必要事項をご明記の上、FAXでお送りください。お申込み後は、弊社より確認のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。
セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送株式会社R&D支援センター <https://www.rdsc.co.jp/>

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階

TEL 03-5857-4811

FAX 03-5857-4812